

agriculture
communication
magazine

no.93

1

月

2015

ば

七



JA赤城たちばな

JA赤城たちばな 北橘支所 <http://www.jaat.net/>



特集

謹賀新年 今年の抱負は?

●Contents／目次

- 當農インフォメーション
- 女性のページ
- 農業指導センター情報
- 食のはなし
- お知らせコーナー
- 読者のコーナー

昨年11月25日に北橘支所の新店舗がオープンしました。オープニングイベントには大勢の方に来店いただき、華やかなスタートを切りました。
(詳しくは16ページに掲載)

謹賀新年

平成27年の新春を迎え、組合員皆様をはじめ地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中はJA事業に深いご理解と多大なるご尽力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。さて、昨年を振り返りますとTPP（環太平洋連携協定）交渉をはじめ、政府の諮問機関である規制改革会議等による農協改革案により、農業・農村・JAを取り巻く環境は非常に厳しく、まさに大きな変革期を迎えたました。

TPP交渉では米や麦、牛肉や豚肉などの5品目の「聖域」を必ず守るべきであり、農協改革においては農業者の所得増大と農業生産の拡大を目標に据えたJAグループの自己改革を進めるべきであります。

管内に目を向けてみると観測史上最大規模となる2月の豪雪の影響により、農業用施設やパイプハウス等が倒壊し農産物の出荷量が減少し農家経営に大きな影響がでました。一日も早い復興ができるよう被災農業者、行政、JAが三位一体となり復興へのプログラムを着実に実践していきます。また、4月にはPED（豚流行性下痢）が県内でも発症し、その後当JA管内でも発症が確認されましたが関係機関の協力のもと、しっかりととした防疫体制を確立しその後の発症を防いでおります。

その一方で合併15周年を迎えて、8月にはふれあいの店八崎店を諸般の事情により閉店させていただき、利便性を損なわないよう出向くJAを実践しております。さらに、念願であった北橘支所の新店舗を11月25日にオープンし、組合員へのサービスや金融店舗としての機能充実を図ることができました。これもひとえに組合員をはじめ地域の方々のご支援ご協力の賜物でありますので、皆様の一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。なお、新店舗は「地球にやさしく」を基本理念に設計・建設したため、来店された方々にも満足していただけるものと確信しております。

当JAでは次代につなぐ「JA地域農業戦略」や新たな担い手づくりの実践、組合員・利用者の期待に応えられるきめ細かいサービスの提供に努めることなどを基本方針とした「第6次中期計画」の実践に取り組んでまいります。また、地域農業が持続的に発展するための一環として、定年帰農者や新規就農者の就農支援を強化し、さらなる担い手の育成に力を注いでいきます。さらに、営農を基盤とした「みなさまから信頼と安心されるJA」を目指し役職員一体となり精一杯努力する所存でありますので、皆様の一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

代表理事組合長

角田 俊寿



今年の抱食は?



未年生まれの皆さんに
聞いてみました。

岩崎雅信さん

(赤城町棚下)

昭和42年1月28日生まれ

コンニャクを栽培し、今年で6年目になります。今までの栽培技術を踏まえつつ、特性を理解し工夫することで、大きな芋を生産し、安定経営を目指します。
気分転換はドライブやスキーなど。大木を巡るのも大好きです。



狩野満吉さん

(赤城町津久田)

昭和6年8月26日生まれ



下田正勝さん

(北橘町下南室)

昭和18年4月1日生まれ

マレットゴルフやグラウンドゴルフ、友人との旅行などを楽しんでいます。丹精して育てた米や野菜を、おいしいと食べても喜ばれるおいしい米を作ろうと、あれやこれやと考えています。

齊藤敏英さん

(赤城町三原田)

昭和54年12月4日生まれ

長男が少年野球チームに入っています。週末は応援や手伝いに出掛けます。次男は今年小学生になり、子どもたちの成長が一番の楽しみです。願うのは家族の健康。年に一度は家族旅行に行きたいと思っています。



角田美智子さん

(赤城町勝保沢)

昭和30年3月10日生まれ



養豚農家に嫁いで35年。家業との旅行を楽しんできました。病気・TPP・消費税など問題は山積みですが、養豚とサクランボ農園にと向きに夫婦共同参画でやつていくこうと思います。

三田百愛加さん

(北橘町小室)

平成15年12月1日生まれ

将来外国人人と話したいので、英語の勉強をがんばります。

室田奈美さん

(金融課)

平成3年2月22日生まれ

健康のためにジムに通っています。代謝が良くなり冷え症が治りました。料理教室にも通っていて、豚の角煮など和・洋・中のレパートリーを増やしています。
家族の健康のため、栄養バランスの良い献立を作るのが目標です。



角田萌夏さん

(北橘町八崎)

ピアノが大好きです。校歌を弾けるように練習しています。





熱心に説明を聞く参加者

露地ホウレンソウ 目ぞろえ会で規格確認

北橘そ菜組合は11月5日、北橘野菜集出荷場で露地ホウレン

ソウの目ぞろえ会を開きました。生産者約50人が参加。出荷規格や荷作り方法、異物混入などの注意点を確認しました。

J A全農ぐんまの石川敬信さんは、市場情勢を説明。「群馬県はホウレンソウの主力産地。良品質を出荷し有利販売を目指してほしい」と話しました。

同組合の柴崎健一組合長はあ

いさつで「安心・安全・新鮮をモットーに、自慢のホウレンソウを消費者に届けてほしい」と呼び掛けました。

出荷のピークは1月中旬～2月下旬。約17ha栽培し、150トン以上の出荷を見込んでいます。JAの担当者は「今年は、例年より生育も良く、品質も良い」と話しています。

良い品と太鼓判を押す検査員



向上心あふれる発表をする津久井さん
現代農業・農政講座

南雲さんは農業に対する思い
A G I グリーンアメニティとともに取り組んでいるちびっこ農業体験について発表しました。

津久井さんは、昨年からA K A G I グリーンアメニティとともに取り組んでいるちびっこ農業体験について発表しました。

JA赤城たちばな青年部から、津久井雄一さんが活動実績発表に、南雲政昭さんが1分間スピーチに出場しました。

J A群馬青年部大会 「絆をつなげる」活動紹介

群馬県農協青年部協議会による「平成26年度J A群馬青年部大会」が11月7日、前橋市亀里町のJAビルで開かれました。

J A赤城たちばな青年部から、津久井雄一さんが活動実績発表に、南雲政昭さんが1分間スピーチに出場しました。

大会の最後に「TPP・農業・農協改革に関する特別決議」を行った。①TPP交渉の重要品目の遵守②大雪被災農家への支援③水田農業への政策支援④自己改革による農協改革一について申し合わせました。



1分間に思いを込めた南雲さん



活躍する青年部の皆さん
JA YOUTH
群馬県農協青年部協議会

ディスコン大会開催 生産者が交流し熱戦



平成27年1月/no.93

北橘生産者協議会は11月15日、橘小体育館で軽スポーツ大会を開き、ディスコンを行いました。生産者団体ら16チーム、総勢100人が参加。団体間の交流を図りながら、熱戦を繰り広げました。

ディスコンは、プラスチック製の円盤「ディスク」を的であるポイントに向かつて投げ、ポイントとの距離を競うもの。ポイントに近いディスクの枚数が得点になります。

競技の結果は次のとおりです。

第1ブロック

優勝 北橘椎茸組合

準優勝 北橘雨除けほうれん草組合A

3位 北橘ネギ部会A

特別賞 萩原照代さん

(北橘ネギ部会)

声援を背に競技する参加者



平成27年1月/no.93



■ 5 ■

**赤城ふれあいまつり
地場産で生・消交流**

赤城町北上野の赤城スポーツセンターで11月1日・2日、平成26年度赤城ふれあいまつり(同実行委員会主催)が開かれ、大勢の来場者でにぎわいました。

会場では地産地消を広めようと、赤城町の生産者団体が、地場産野菜と豚肉をふんだんに使った焼きそばや焼き肉を振る舞い、人気を集めました。即売コーナーでは、「赤城ボーグ」や「上州牛」、卵や乳製品が飛びように売れました。

A KAGIグリーンアメニティは、けんちん汁や味噌おでんの試食コーナーを出店。野菜たっぷりの汁は来場者をやさしく温めました。



赤城ボーグを使った焼きそばも大人気

赤城町北上野の赤城スポーツセンターで11月1日・2日、平成26年度赤城ふれあいまつり(同実行委員会主催)が開かれ、大勢の来場者でにぎわいました。

JA女性部はシュロの葉のバッタ作りを指南。本物と見間違えるほどの出来栄えに来場者は驚いていました。

会場は生産者と消費者の交流の場となり、多くの来場者が様々な催しを楽しみました。

赤城ふれあいまつり 地場産で生・消交流

おいしいけんちん汁に舌鼓

シュロの葉で作ったバッタ

平成27年1月/no.93



山頂に到着した部員ら

女性部が高尾山へ
ハイキングで健康増進

J A女性部は10月29日、高尾山でハイキングを楽しみました。

富士山や都心のビル街など、眼下に広がる景色を眺めながらの昼食は格別なものでした。

往復約4時間かけて歩き通した部員らは、大変疲れた様子でしたが、「また登りたい」と達成感を味わっていました。

帰り道には、川越の町並みを散策。江戸時代にタイムスリップしたかのような蔵造りの城下町を楽しみました。



木漏れ日の中、軽快に登山

woman voice 女性のページ

部員やJA役職員16名が参加しました。多くの部員が健康増進を図ろうと、ケーブルカーやリフトは利用せず、往復約7キロの登山道を歩きました。

絶好のハイキング日和で、山頂のモミジやカエデは美しく紅葉し、平日にも関わらず山は大勢の人でぎわっていました。

昼食は、山頂でお弁当です。

富士山や都心のビル街など、眼下に広がる景色を眺めながらの昼食は格別なものでした。

A KAGIグリーンアメニティは12月15日、赤城農業センターで寄せ植え教室と料理教室を開き、16人の部員が参加しました。

寄せ植えには、葉ボタンやデージー、ガーデンシクラメンなど屋外用の花木9種類を使いました。JA職員の説明により、



完成イメージして花を植えます

アメニティが講習会 寄せ植えとキムチ作り



キムチ作りを覚えようと熱心な部員

部員らはバランスを調整しながら手際良く植えていました。

寄せ植えが終わると、さちあんの鳥山幸子さん(見立)を講師

に迎え、キムチ作りの実演講習を受けました。

キムチは、唐辛子粉や魚しう、アミの塩辛やニンニクなどを作つたタレと、塩抜きしつけに切った白菜や千切りにした大根やニンジンなどを混ぜ合わせて作ります。

出来上がつたキムチを試食した部員らは「辛いけど、おいしい」と好評。「2～3日すると味がなじみ、さらにおいしくなる。材料の種類や分量は自分の好みで加減し、自分の味を作つてみては」と鳥山さんはアドバイスしました。部員らは「ぜひ家庭で作りたい」と話していました。

女性部がクリーン作戦 料理教室も開催

環境保全ときれいな街づくりのため、JA女性部は11月7日、北橘町真壁地区でクリーン作戦を行いました。

参加した15人の部員らは、北橘特産物直売所近くのサージタングを中心には、3班に別れてごみ拾いをしました。約1時間かけて、県道などを歩きました。

ペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻などのごみが目立ち

ます。部員らは「一人一人がモラルを持って、環境美化を意識してほしい」と話しました。

クリーン作戦終了後、部員らは北橘公民館で、県の伝統食「おつきりこみ」の料理教室を開きました。ほとんどの部員がおつきりこみを作るのは初めて。

うどんより幅広に切った麺を持ち寄った野菜と一緒に煮込みました。

「野菜もたくさん取れておいしい、「体が温まる」と伝統料理を味わいました。



完成したおつきりこみ

した。



清掃活動に汗を流す女性部員

ひまわり会が手芸講習会 スヌードでおしゃれに

JAひまわり会は11月14日、本所で手芸講習会を開きました。

同会副会長の金子正子さんが講師です。会員らは10月31日からスヌードを編み始め、今日の講習で完成を迎えます。

スヌードは、輪になつたマフラーのよう。秋冬のおしゃれ小物として取り入れたいと、会員ら12人が参加しました。かぎ針を使い、複雑な模様を編み込んだ幅18センチ輪の長さ160センチのスヌードを完成させました。

会員らは「編み目が細かく難しかつたが、満足の出来。お出

掛けに重宝しそう」と、完成したスヌードを手に喜んでいました。



完成を楽しみに熱心に編む参加者



色合いも美しいスヌード

午前10時より
各地区集会場で開かれます

ミニデイサービス 遊びに 来ませんか!

とき	地区名
1月13日	北橘町真壁下
1月15日	赤城町見立・滝沢
1月29日	赤城町敷島
2月5日	赤城町樽
2月12日	北橘町小室
2月17日	北橘町下南室
2月27日	赤城町三原田
3月3日	赤城町上三原田
3月5日	北橘町上南室
3月10日	赤城町南雲第一
3月12日	北橘町下小室
3月17日	赤城町南雲第二

午前10時より
各地区集会場で開かれます

農業指導センター情報

ほ場管理情報システムの紹介

近年、農業者の高齢化や耕作放棄地の拡大が深刻化しており、地域の担い手である法人組織等への大規模経営が求められています。土地利用型農業で活用が有益な複数のほ場を管理するのに役立つシステムがあります。一例として、農研機構が開発した作業計画・管理支援システムについて紹介します。

1「作業計画・管理支援システム(PMS)」について

ほ場地図を用いて農産物生産工程管理を「見える化」して効率化するソフトウェアです。ほ場の地図を見ながら作付け・土地利用状況や作業の進捗状況、作

物の生育状況などを記録し、地図上でそれらの情報をほ場ごとに色別表示や印刷し、日常の農作物生産の管理事務ができます。

①情報管理

コンピュータ内の地図と関連して記録・整理し、画面内のほ場地図上にカラー表示し、集計・印刷してまとめるなどの情報管理ができます。情報管理できるのは、(ア)ほ場の情報、(イ)作物の生育状況や作業の進捗状況、(ウ)作業者の勤務状況、(エ)生産資材や機材の使用状況、(オ)収穫後の調製・加工を経た農業生産製品の生産・出荷状況などです。

②管理事務の省力・効率化

これまで色鉛筆でほ場を塗るなどして帳票に記入・集計していたものが、二つのコンピュータシステム上で視覚的に分かりやすくなります。様々な情報をほ



出典 : <http://www.aginfo.jp/PMS/>

2「その他の農業情報管理システムについて

その他、民間各社から農業情報管理システムが開発され、販売されています。

①例えば、クラウドを活用した

このシステムは、マイクロソフ

ト社のWindows OS上で動作する複数のアプリケーションプログラムおよびデータベースの集合体です。ソフトウェアはWeb公開されており無償入手可能ですので、ご興味のある方は「作業計画・管理支援システム(PMS)」で検索してみてください。

農業生産履歴システムがあります。パソコンやタブレット端末、スマートフォンから毎日の農業を入力し、栽培実績データの記録、ほ場ごとの生産性分析、次年度の栽培計画などが簡単にできるシステムです。グーグルマップ航空写真から自分の水田・畑を指定し栽培実績を入力する事もできます。

②さらに、GPS機能を利用して農業機械一台ごとの位置情報、稼動状況、マシンコンディションなどのデータをリアルタイムかつ正確に把握し、機械の状態を見える化することで、より効率的な機械作業を実現する遠隔管理サービスもあります。農業機械(トラクター、コンバイン)に搭載されたGPSと通信端末から位置情報や稼動機情報を遠隔管理センターに送り、稼働状況やコンディションを常に把握できるシステムも開発され利用されています。

それぞれのシステムにより特徴がありますので、自身の経営にあつたシステムを選択・利用し、今後の農業経営の規模拡大や経営改善の参考してください。

食の はなし

ベターホームのお料理教室

ダイコン



ダイコンは一年中出回っていますが、寒い時期に甘味が増しておいしくなります。日本では、春の七草の一つ「スズシロ」として古くから、親しまれています。

現在は肉質が柔らかく、甘味が強い青首ダイコンが主流ですが、京都の伝統野菜の聖護院（しょごいん）といふダイコン、水分が多く大型の三浦ダイコンなど、味に使われる辛味ダイコンなど、独自の品種があります。シャキシャキとした食感を生かし、生のままサラダやあえ物、大根おろしとして食べたり、加熱すると甘味が増し、だしのうま味を閉じ込めるので、ぶり大根、おでんなどの煮物や煮込み料理、スープにしたりと、いろいろな料理でおいしくいただけます。

葉の付け根の部分は甘く、先端（しつぽ）ほど辛味が強くなるので、料理によって使い分けるのがポイント。生で食べると葉に近い部分、煮物など加熱する料理には真ん中の部

利です。

ダイコンと 牛肉のスープ

Recipe

■材料(2人分)

ダイコン	150g
牛もも肉(薄切り)	60g
ネギ	1/2本
ショウガ	1片(10g)
A	
水	カップ2(400ml)
スープのもと	小さじ1
B	
花しょうゆ	小さじ1/2
塩	小さじ1/6
酒	小さじ1
しょうゆ	小さじ1

※花しょうゆは中華食材で、粒さんしょうのことです。

■作り方(1人分88kcal)

- (1) ダイコンは5cm長さ、7~8mm角の拍子切りにします。
- (2) 牛肉は1~1.5cm幅に切ります。
- (3) ネギは斜め切り、ショウガは薄切れにします。
- (4) 鍋にAとダイコンを入れて火にかけ、ふたをして2~3分煮ます。牛肉、ネギ、ショウガを加え、沸騰したら、あくを取ります。
- (5) Bを加えて調味します。



調理時間
15分

撮影：大井一範

正組合員の皆さまへ

平成27年5月開催予定の第16回通常総代会にて、役員改選が行われます。JAは、皆さまが選んだ役員が中心となって運営し、皆さまの暮らしやJAの経営に大きな影響を与えます。ふさわしい役員の選出にご協力をお願いします。

理事にふさわしい人

- ①農業に熱心で、自らの農業経営や生活が整っている人
- ②組合員の利益を正しく守り、誠実で責任感・公共心が強い人
- ③政治的な野心がなく、JAに理解のある人
- ④広い知識と冷静な判断力を持ち、一部の利害にとらわれない公平な人
- ⑤組合員に率先してJA利用を実行する人で、経営感覚・実務的知識のある人
- ⑥組合員の意見を良く聞くとともに、新しい時代感覚を持っている人
- ⑦JAの行う事業と競争関係にある事業を営んでいない人
- ⑧機密事項を他人に漏らさない人

監事にふさわしい人

- ①経営・経理の知識・経験がある人
- ②監査についての知識・経験がある人
- ③JAの制度・事業に対する理解の深い人
- ④地区内の事情に詳しい人
- ⑤責任感が強く、公正な人格者である人
- ⑥機密事項を他人に漏らさない人

クミアイ
ガス通信

最新のガステーブル

ラクラクを楽しもう。

LAKUCIE
ラ ク ュ シ エ



RTS61AWK1R-BA
希望小売価格 ￥96,984(税込)



炊飯機能

スイッチを押すだけで、自動で火力調節して炊き上げ、自動で消火。ふっくらおいしいご飯に仕上げます。

3号炊き炊飯鍋
『つつみ焼きKAMADO』
希望小売価格 ￥10,584(税込)

特別
価格

¥6,800
(税込)



水無し両面焼
グリル
999

こんがりおいしく焼き上げます。

水無し両面焼グリル

上下同時加熱でスピーディーに焼き上げる両面焼。調理中に裏返す手間もいりません。また、クッキー・ピザなどいろいろな料理を楽しめ、バリエーションもひろがります。

オートグリル機能

「姿焼」「切身」「干物」の種類と焼き加減を選択すれば、焼き時間と火力を自動でコントロールし、魚を焼き上げ自動消火。焼き具合を確認する手間がかりません。

JA赤城たちばな 経済福祉課
渋川市北橘町真壁1386-1
TEL:0279-52-2104 FAX:0279-52-2908

書道・ポスターコンクール

J A 赤城たちばな小・中学生
書道・ポスターコンクールが11
月に行われました。

管内の小中学校よりポスター
の部56点、条幅の部95点、半紙
の部879点、合計1030点の
応募がありました。みごと受賞
された皆さんを紹介します。

組合長賞

丸山美佳さん(赤城北中1年)



受賞には驚きました
が、大変うれしいです。
交通事故が無くなるよう
思いを込めて描きました。



丸山美佳さん

市田 咲さん(三原田小6年)
常務賞



深井かりんさん(北橘中1年)
常務賞

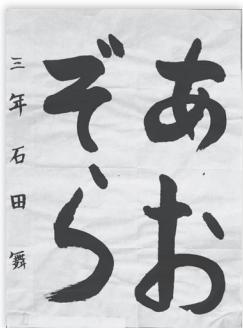


狩野真優さん(赤城南中3年)
副組合長賞
三年



狩野真優

石田 舞さん(南雲小3年)
農業経済部長賞



茂木由佳さん(橋北小1年)
金融共済部長賞



企画管理部長賞
小林埜花さん(橋小2年)



松村一磨さん(橋小5年)
監事賞
五年 松村一磨



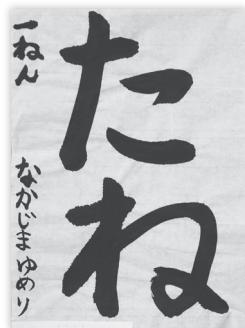
丸山佳大さん(津久田小3年)
しきしま支所長賞



横野支所長賞
南雲祐希さん(刀川小3年)



北橘支所長賞
中島夢理さん(橋北小1年)



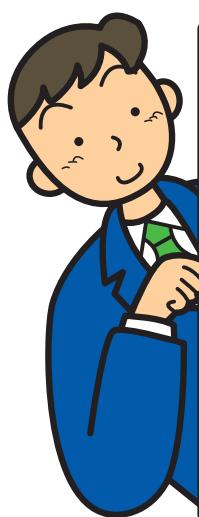
休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク事故受付センター
TEL.027-220-2106

●交通事故(=自動車共済の事故受付)
交通事故夜間・休日事故受付センター
0120-258931

●ガス切れ・故障
LPガス緊急連絡先 **TEL.027-268-3210**

●葬祭に関する連絡先
ふれあいの店北橋店 **TEL.0279-52-2104**
ふれあいの店横野店 **TEL.0279-56-2023**
ふれあいの店しきしま店 **TEL.0279-56-2325**



11月末のJA報告

組合員総数 3,728人
(内正組合員 2,270人)

出資金総額 5億 6,982万円

事業実績

貯金総額	312億 4,712万円
貸出金総額	40億 7,206万円
長期共済保有額	1,358億 7,808万円
農畜産物販売総額	29億 5,055万円
購買品供給総額	15億 1,049万円
自己資本比率	19.63% (平成26年2月末現在)

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

■指定店

- ・ギフトショップイノ・須田葬祭
- ・さいとう典礼

24時間受付対応電話番号

**TEL 0279-52-2104
0279-56-2023
0279-56-2325**

J
A
葬
祭
事
業
の
お
知
ら
せ

皆さんの夢、応援します

休日ローン相談会開催!!

お電話または
窓口にて
ご予約受付中

住宅新築・借換・
リフォームローンや
マイカーローン、
教育ローンなど、
様々な資金のご相談を
承っております。

JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。

JA赤城たちばな お問い合わせ先 [金融課]0279-25-8808
開催日 1月25日(日) 開催時間 AM9:00~PM3:00
開催場所 JA赤城たちばな 本所(横野支所)

★毎月第4日曜日★ ⇒ 次回開催日 2月22日(日)

協議事項
第1号議案
平成26年度上半期監
事監査報告の承認の
件
第2号議案
平成27年役員改選に
伴う選任手続き決定
の件
第3号議案
信用事業方法書変更
の件
第4号議案
冬季賞与支給決定の

理事会だより (12月1日)

新入職員紹介 (11月)

須田 勇輝

氏名 須田 勇輝

配属 しきしま支所

住所 赤城町樽

趣味 読書・テニス・ギター

組合員の皆様へ 地域の農業のためにがんばります。



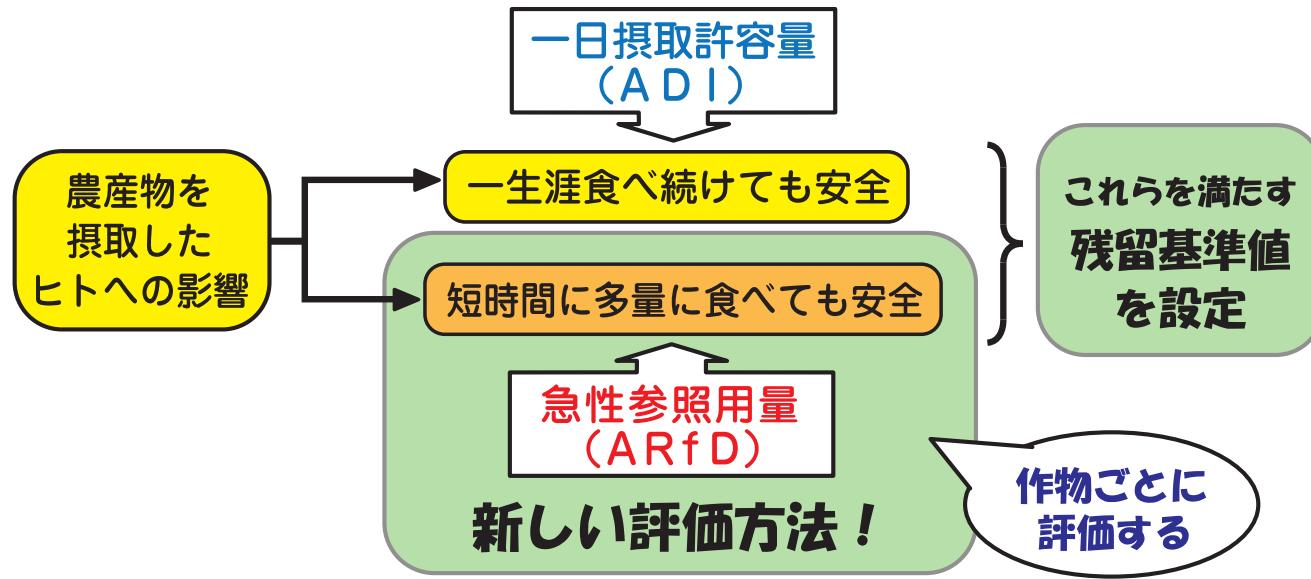
◎渋川市優良認定農業者等表彰
森田富雄さん(上箱田)

受賞 おめでとうございます

農薬を使用した農作物の安全性確保のため 新たな評価方法が導入されます

その農薬を使う様々な農作物を毎日一生食べ続けても健康に悪影響が出ないこと、さらに、短時間に多量に食べた場合にも健康に影響のないことも評価・確認し、農薬の残留基準がこれからは決められていきます。

農薬を使用した農作物のヒトへの安全性評価の考え方



農薬登録変更の情報を確認し、
変更後の適用内容で
使用してください

- 既に使用されている農薬についても新しい評価の導入により適用内容の変更や残留基準値が変更となり、今までよりも使用方法が厳しくなるものがあります。
- 変更後の使用方法にしたがって使用していただくようお願いします。

読者

俳句

吉岡好江選

藍色に染まりし山や冬の暮

佐藤 満子

奥利根も越後も柿のたわわなり

下田よしい

新蕎麦を求めてくぐる紺のれん

高橋かづ江

長寿会和氣藹藹の紅葉旅

森田なみを

石田 トミ

一日の疲れ忘れて冬銀河

評 日頃慣れ親しんでいる長寿会々員の旅は楽しく、今を盛りの紅葉を堪能し、心満つ旅であつたと思われます。

平形 節子

冬の月稜線染めて今上る

狩野ミニ工子

中澤キヨ子

評 なんと明るいのだろう。稜線を染め、今、月が上る。その瞬間を捉えた光景に陶酔の作者像が浮ぶ。

奈良 素子

草津より帰路の酒蔵新酒の香

角田美枝子

高橋 絹江

評 草津温泉に寛ぎ、日頃の疲れを癒す。その帰りに立寄った酒蔵では新酒の香につゝまれ、心地よき帰路となりました。

岩崎 恵子

秋雨を避けて雀も納屋の陰

高橋 初江

老猫の日なが寝そべる干布団

山後とし子

友乗せて少し遠出の紅葉狩り

佐藤 トミ

秋雨を避けて雀も納屋の陰

中澤キヨ子

落葉して朝の仕事の忙しき

吉田 春江

マラソンの孫テープ切る小春かな

大谷利津子

重ね着のよちよち歩きに手を添える

諸田みね子

友の句集めくる指先冬日受く

諸田 夏江

天狼星仰ぎて今日も体操す

高橋 初江

姉妹紅葉かつ散る天城越ゆ

大谷利津子

走る孫の笑声追うや冬ぬくし

吉田 千之輔

遊ぶ子の声ちりぢりに冬茜

諸田みね子

初夢の続きのなきを惜しみけり

吉田 春江

廃校に歴史を残し冬深し

吉田 千之輔

年越の蕎麦をいただき恙無し

吉田 千之輔

あなたの俳句 お待ちしております。

[投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)
郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

[投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

[投句先]

JJA赤城たちばな 企画管理課

[締め切り]

平成27年2月5日

みなさん、
ご応募
ください。

冬紅葉燃えて人寄す夢二館
綿雲の千切れ流れて山眠る
廃校に歴史を残し冬深し

斎藤 梢保
吉田 春江

天狼星仰ぎて今日も体操す
姉妹紅葉かつ散る天城越ゆ

高橋 初江
大谷利津子

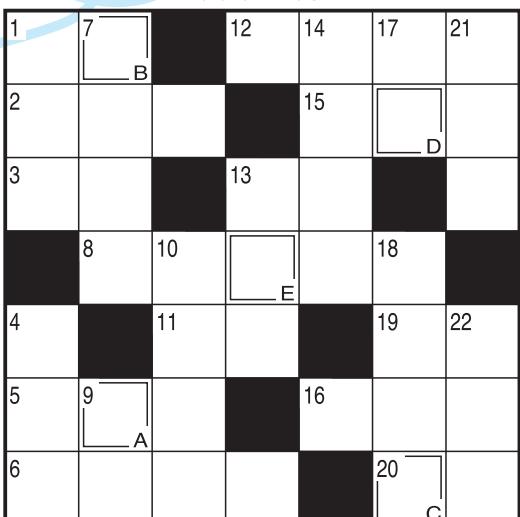
走る孫の笑声追うや冬ぬくし
遊ぶ子の声ちりぢりに冬茜

諸田みね子
諸田 夏江

選者詠

【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で粗品を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。

e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net

FAX:(0279)56-4152

[締め切り] 平成27年2月10日

【はがきの記入例】

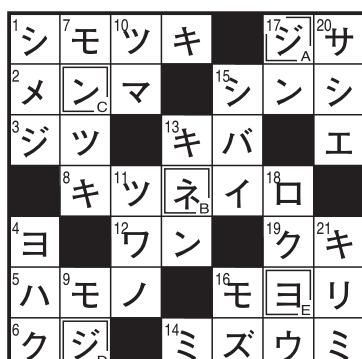
1. 答え	379-1124
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号 企画管理課行	渋川市赤城町滝沢 六四一二
J.A.赤城たちばな	
3. ご意見等	



【前号の解答】

クロスワードの答え

ジネンジヨ
A B C D E



■当選者(応募数18通)

都丸初美さん 北橋町真壁
串淵豪さん 北橋町真壁
大友治久さん 北橋町真壁
木暮勝枝さん 赤城町持柏木
木暮登美子さん 赤城町上三原田

短歌

選者:狩野克幸

暇と金有り余つてゐのに使えない
電話の姉は口だけ元気

津久井ケイ

世界遺産に富岡製糸ひたすらに
糸車廻した母の顕ちくる
茂木 初江

猛暑にも負けず草刈る夫の汗
苦もなく過ごす米寿の笑顔
記憶では藪に群れゐし尾長鳥
迷へる一羽のタベに声聞く
都丸 光代

狩野千代子

スイカ苗四角に広がり青々と
九十四才の坂安々越えし
梅干しや梅肉エキスに救はれて
迷へる一羽のタベに声聞く
都丸 光代

池田 いね

スイカ苗四角に広がり青々と
九十四才の坂安々越えし
梅干しや梅肉エキスに救はれて
迷へる一羽のタベに声聞く
都丸 光代

狩野千代子

スイカ苗四角に広がり青々と
九十四才の坂安々越えし
梅干しや梅肉エキスに救はれて
迷へる一羽のタベに声聞く
都丸 光代

木暮登美子

幾重にも覆う枝葉を刈り払い
雪割草にやつと曰がさす
現実より夢見の日々が多くして
卒寿に近く欲増すばかり

狩野 達雄

幾重にも覆う枝葉を刈り払い
雪割草にやつと曰がさす
現実より夢見の日々が多くして
卒寿に近く欲増すばかり

選者詠



広々としたロビー

北橘支所新店舗オープning 北橘地区の拠点に



JAは11月25日、北橘支所の新店舗をオープンしました。オープニングセレモニーでは、JA役職員や工事関係者らの出席のもとテープカットを行い、完成を祝いました。オープニングイベントも盛大に行なわれ、大勢の来店者でにぎわいました。

新店舗は、1階建てで、敷地面積1117平方メートル、床面積268平方メートル。信用事業と共に済事業を取り扱います。

旧店舗は野菜集出荷場と併設し手狭だったため、約100m離れた北橘幼稚園の前に移転。広い駐車場やキッズコーナーの設置など、利用者の利便性を高めました。

角田俊寿組合長はセレモニーで「利用者の期待に応えられる金融機関として一層努力したい」と意気込みを語りました。



イベントにはアンパンマンたちも参加

北小、米学習を総まとめ 児童らが発表と餅つき

橋北小の5年生は11月6日、収穫祭を開きました。米作り学習に協力した農業委員や保護者らを招き、米に関する学習結果を発表しました。

児童は農業委員や保護者に、「良い収穫祭ができた」とお礼の言葉を述べました。

5年生44人は6月に田植え、10月に稲刈りや脱穀を体験。昨年を上回る489kgの米を収穫しました。

学習発表では、米の種類や歴史、米を使った料理や田に住む生き物など、班ごとに決めたテーマに沿って発表しました。

収穫祭前には、餅つきを行いました。きねの重さに最初は戸惑つていましたが、次第に慣れ、つき上がると歓声が上がりました。

餅は、きな粉やしょうゆで試

食。「みんなでついた餅はおいしい」と満面の笑みを見せました。餅は、お礼として農業委員さんに配りました。

収穫した米は、学校給食に使われます。



JA赤城たちばな

おいしい餅にニッコリ

米について
発表

